

【1 分解説】産業観光とは？

総合調査部 研究理事 今泉 典彦

産業観光は、工場見学や農業体験、伝統工芸のワークショップなど、ある地域の産業や生産活動を深く知ることができる観光の形態です。この観光は、単にその地域の製品を見るだけでなく、製造プロセスや農業の方法を学び、時には実際に体験することができます。これにより、訪れる人々はその地域の文化や歴史、そして人々の暮らしに触れることができます。

産業観光の魅力の一つは、製品がどのように作られているかを直接見ることができる点にあります。例えば、ビール工場の見学では、原料の選定から製品が出来上がるまでの過程を見学し、最後には試飲もできる場合があります。これらの体験は、製品に対する理解を深め、購入意欲を高めることにも繋がります。また、農業体験では、旬の果物の収穫や、地元の農法を学ぶことができ、食べ物に対する新たな価値観を持つきっかけにもなります。

さらに、産業観光は地域経済の活性化にも大きく貢献します。訪れる人々が増えることで、地元の製品への関心が高まり、購買に繋がるだけでなく、宿泊施設や飲食店など周辺産業への波及効果も期待できます。このように、産業観光は観光客に新たな体験を提供すると同時に、地域にとっても、その魅力を再発見し、経済を支える重要な役割を担っています。